



公益社団法人 日本ホッケー協会

報道各位

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会の公式試合記録および各試合戦評をお知らせいたします。
どうぞ宜しくお願いいたします。

日本ホッケー協会 事務局 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内 TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329	本件に関するお問い合わせ先 岐阜県ホッケー協会運営委員 連絡者氏名 和田 真二 TEL 携帯TEL 090-3259-5502
---	---

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会

開催日時 3 月 26 日 (水) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 雨

【全試合結果】 (Aコート)

男子 第1試合 9:30	天理高校	5	$\begin{pmatrix} 1 & - & 3 \\ 4 & - & 1 \end{pmatrix}$	4	川薩清修館高校
男子 第2試合 11:20	山梨学院付属高校	8	$\begin{pmatrix} 6 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	伊豆中央高校
男子 第3試合 13:10	沼宮内高校	11	$\begin{pmatrix} 6 & - & 0 \\ 5 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	阿南工業高校
男子 第4試合 15:00	伊吹高校	2	$\begin{pmatrix} 2 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	岐阜総合高校
(Bコート)					
男子 第1試合 9:30	岐阜各務野高校	1	$\begin{pmatrix} 0 & - & 3 \\ 1 & - & 6 \end{pmatrix}$	9	丹生高校
男子 第2試合 11:20	北海学園札幌高校	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 9 \\ 0 & - & 2 \end{pmatrix}$	11	今市高校
男子 第3試合 13:10	飯能南高校	2	$\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$	1	立命館高校
男子 第4試合 15:00	玄界高校	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 2 \end{pmatrix}$	3	横田高校

【各試合の結果・詳細】

Aコート 男子 第1試合

天理高校	5	-	3	4	川薩清修館高校
	1	-	3	4	

<得点>

天理 : 19分52分58分#14村岡、38分43分#2稲山
川薩清修館 : 14分30分#10下畝地、25分57分#6木佐貴

<戦評>

天理高校のセンターパスにより前半戦が開始された。立ち上がりから天理のペースで試合は進むが得点に結びつかない。対する川薩清修館高校もパスを繋いで攻め入るが天理の堅い守りを崩せない。14分川薩清修館 #10下畝地がサークル内でパスを受け取り、ヒットシュートを決め、先制する。追いつきたい天理もパスを繋いで攻め、19分 #14村岡がサークル内のごぼれ球をヒットシュートで決め同点となる。その後、両チームの攻めが続くが川薩清修館が25分 #6木佐貴、30分 #10下畝地が続けて得点を挙げ、3-1で川薩清修館がリードしたまま前半を折り返す。

川薩清修館のセンターパスにより後半戦が開始。38分、天理がPCを2本続けて取得。#2稲山がフリックシュートを決め、差を縮める。43分PCで#2稲山がフリックシュートを決め、同点となる。両チームの攻防が続くが52分天理 #14村岡がタッチシュートを決め逆転する。57分川薩清修館 #6木佐貴がサークル内に切り込みヒットシュートを決め、同点に追いつく。58分天理 #2稲山がブッシュシュートを決め天理が再びリードする。その後、川薩清修館が立て続けにPCを取得するも得点には至らない。63分、69分と天理にグリーンカードが科せられ、川薩清修館は攻撃のチャンスとなるが得点には繋げられない。そのまま試合は4-5

テクニカルオフィサー ジャッジ	鹿野 育郎 長屋 恭一・大橋 守	アンパイア 渡邊 道彦 松原 久
--------------------	---------------------	------------------------

Aコート 男子 第2試合

山梨学院付属高校	8	-	0	1	伊豆中央高校
	6	-	1	2	

<得点>

山梨学院付属 : 1分18分28分39分#2沖津、5分8分25分#5小澤、61分#8小松
伊豆中央 : 31分#9小池

<戦評>

伊豆中央高校のセンターパスにより前半戦が開始された。山梨学院は立ち上がり1分#2沖津がリバースヒットを決め、先制点を挙げる。攻撃の手を緩めない山梨学院は5分、8分と立て続けに#5小澤がブッシュシュートを決め、3-0とリードを広げる。一方、伊豆も堅いVDFから前線へボールを繋げるも、得点には至らない。山梨学院は18分にPCを取得し、#2沖津がフリックシュートを決め、さらにリードを広げる。その後山梨学院の攻撃は続き25分 #5小澤がブッシュシュートを決め、28分山梨学院はPCを取得し、#2沖津が左下に決め6-0となる。伊豆中央は31分早いパス回しからシュートを狙い、#9小池がブッシュシュートを決め、6-1で前半戦を折り返す。

後半戦入っても山梨学院のペースで試合が進む。39分 #2沖津がGKをかまし、ブッシュシュートを決める。その後、両チームとも堅い守備を見せ、試合は均衡する。伊豆中央はロングパスで前線へボールを繋ぐが得点には至らない。61分山梨学院は細かいパス回しから連続してPCを取得し、3度目のPCがPSとなり、#8小松が右下に決め、8-1とリードを広げる。その直後67分伊豆中央がPCを取得するが決めきること

テクニカルオフィサー ジャッジ	横田 信明 長田 和雄・妹青 修治	アンパイア 重森 誠 百崎 充洋
--------------------	----------------------	------------------------

Aコート 男子 3試合

沼宮内高校 $11 \begin{pmatrix} 6 & - & 0 \\ 5 & - & 0 \end{pmatrix} 0$ 阿南工業高校

<得点>
沼宮内 : 4分18分#5岩崎、16分22分24分#10山口、34分50分57分62分#7上澤、54分#9大下、70分#2千葉

阿南工業 :

<戦評>

阿南工業高校のセンターパスにより前半戦が開始された。立ち上がりから沼宮内のベースで試合は展開される。4分沼宮内#5岩崎がサークルトップからドリブルで持ち込み、そのままシュートを決め先制点を挙げ、その後沼宮内のベースで試合が進み、16分#7上澤が力強いドリブルでサークル内をめぐり、#10山口がパスをもらいブツシュで確実に決め2-0となる。18分サークル内で細かいパスを合わして相手を交わし#5岩崎がスイーブシュートを決め3-0となる。その後、22分#10山口がPCでヒットシュートを決める。更に24分#10山口がサークルトップから持ち前のドリブルで相手を抜きブツシュを決め追加点を挙げる。阿南工業も少ないチャンスの中、沼宮内陣地まで攻め入るがなかなかシュートまでいくことができない。34分沼宮内#6笈口がサークルトップからリバーパスヒットを打つとゴール前にいた#上澤がタッチシュートで決め、6-0と沼宮内がリードし前半を折り返す。

後半に入っても沼宮内ベースで試合が進む。阿南工業もPCを取得するなど、攻める場面も増えたが沼宮内の堅いDFに阻まれてしまう。50分、沼宮内がPCを取得。リバウンドを#7上澤が押し込み7点目を挙げ、54分には#9大下がサークルトップから豪快なヒットシュートを決め、差を広げる。57分#7上澤がドリブル突破を図り1度GKがはじいたボールをゴールに押し込み、得点につなげる。62分#2千葉のパスを#7上澤がブツシュでゴールを決める。さらに70分には、#2千葉がブツシュシュートを決め、そのまま試合は11-0で沼宮内が勝利し、準々決勝にコマを進めた。

テクニカルオフィサー	鹿野 育郎	アンパイア	喜多 正司
ジャッジ	長屋 恭一・大橋 守		原口 淳一

Aコート 男子 第4試合

伊吹高校 $2 \begin{pmatrix} 2 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix} 1$ 岐阜総合高校

<得点>
伊吹 : 19分#7亀崎、23分#6井関
岐阜総合 : 32分#2中島

<戦評>

岐阜総合学園高校のセンターパスにより前半戦が開始された。5分、伊吹高校が立て続けにPCを取得するも先制点を挙げることは出来ない。10分岐阜総合#14日置にグリーンカードが科せられる。その後、互いにシュートチャンスはあるもの入らない。試合が動いたのは19分伊吹がPCを取得。#7亀崎がリバウンドを押し込み先制する。更に、23分DFからのロングパスを#6井関がうまくタッチであわせ追加点とする。得点に欲しい岐阜総合は32分PCを取得。リバウンドを冷静に#2中島がゴール右上にシュートを決め、2-1で前半戦を折り返す。

後半開始早々37分伊吹はPCを取得するがゴール左に外れ追加点を挙げることができない。その後互いにチャンスを得るも得点に繋がらない。58分伊吹#7亀崎にイエローカードが科せられる。岐阜総合は果敢に攻めるも伊吹の堅い守りを崩すことが出来ない。そのまま試合は2-1で伊吹が勝利し準々決勝へコマを進

テクニカルオフィサー	横田 信明	アンパイア	竹内 高広
ジャッジ	長田 和雄・妹背 修治		押田 幸二

Bコート 男子 第1試合

岐阜各務野高校 1 $\begin{pmatrix} 0 & -3 \\ 1 & -6 \end{pmatrix}$ 9 丹生高校

<得点>

岐阜各務野 : 54分#2大竹

丹生 : 6分41分46分56分#11近藤、12分32分58分#10渡辺、68分#5和田、70分#15野村

<戦評>

岐阜各務野高校のセンターパスにより前半戦が開始された。立ち上がり丹生高校は早いパス回しから各務野陣内に攻め込み、6分に丹生#11近藤が混戦の中ブツシュートを決め、先制点を挙げる。勢いに乗った丹生は、12分#13館のセンターリングを#10渡辺が合わせ2-0とリードを広げる。各務野は堅い守りからロングパスを使用し攻撃を仕掛けるが、得点には至らない。32分にも丹生はPCを取得し#10渡辺がブツシュートを決め、3-0で前半戦を折り返した。

後半戦に入っても丹生のペースで試合が進み、41分#11近藤が豪快なヒットシュートを決める。さらに、46分#11近藤が再びヒットシュートを決め5-0とリードを広げる。得点の欲しい各務野は54分#2大竹がPCからヒットシュートを決め、待望の1点を挙げる。しかし丹生の猛攻は続き、56分#11近藤、58分#10渡辺がFGで得点を挙げる。その後も68分、70分にも丹生はPCから得点を決め、9-1で丹生が圧勝し、準々決勝に駒を進める。

テクニカルオフィサー ジャッジ	竹内 芳郎 岩田 順充・刈谷 和代	アンパイア	富山 喜正 木下 英貴
--------------------	----------------------	-------	----------------

Bコート 男子 第2試合

北海学園札幌高校 0 $\begin{pmatrix} 0 & -9 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$ 11 今市高校

<得点>

北海学園札幌:

今市 : 3分#7藤原、5分20分44分#8竹原、6分13分18分#11太田、7分35分#9大嶋、24分50分OG

<戦評>

今市高校のセンターパスにより前半戦が開始された。立ち上がりから今市のペースで試合が展開される中、3分今市#9大嶋がサークル内に持ち込み#7藤原がタッチシュートを決め、先制点を挙げる。その後今市は5分#8竹原がこぼれ球をヒットシュートで決めると、6分#11太田、7分#9大嶋と立て続けに得点を決め4-0とリードを広げる。北海学園札幌高校もカウンターから得点を取りに行こうとするが、今市の堅い守備を崩すことができない。その後も今市の猛攻は続き、13分18分#11太田、20分#8竹原、24分オウンゴール、35分#9大嶋が追加点を挙げ、今市が9-0で大きくリードして前半戦を折り返す。

後半戦に入っても今市のペースで試合は進む。44分に今市#8竹元がヒットシュートで決める。50分にはオウンゴールで今市の得点となる。その後も今市の攻撃が続くが、北海学園#1菅原の好セーブにより得点を許さない。北海学園が攻め込む場面も見られたが、得点を挙げることができず。そのまま試合は終了し、11-0で今市が準々決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 細江 秀和・加藤 直美	アンパイア	杉浦 利哉 穴井 孟司
--------------------	----------------------	-------	----------------

Bコート 男子 第3試合

飯能南高校 2 $\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$ 1 立命館高校

<得点>

飯能南 : 32分#10櫻井、64分#11森

立命館 : 47分#4加納

<戦評>

飯能南高校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がり両チームとも相手陣内に攻め込み得点を狙うが、DF、GKのファインセーブにより互いに先制点を奪えない。31分飯能南#4用にグリーンカードが出され、人数が少なくなった飯能南だったが、32分#10櫻井がサークル内の混戦の中、左からヒットシュートを決め待望の先制点を挙げる。前半終了間際、34分35分に立命館は立て続けにPCを取得するも得点には繋がらず、1-0で飯能南がリードのまま前半戦を折り返した。
後半戦に入り序盤、飯能南のペースで試合は進む。立命館も攻撃のチャンスを狙い47分立命館はPCを取得。#4加納が決め1-1の同点となる。このPCをきっかけに立命館の猛攻は続きサークル付近でセンターリングを放つが得点には至らない。激しい攻防が続く中64分、飯能南がカウンターから攻め込みこぼれ球を#11森が滑り込みでシュートを決め追加点を挙げる。その後立命館がPCを取得するものの追加点を挙げる事ができない。2-1のまま飯能南が勝利し、準々決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	竹内 芳郎 岩田 順亮・刈谷 和代	アンパイア	木下 英貴 福山 秀人
--------------------	----------------------	-------	----------------

Bコート 男子 第4試合

玄界高校 0 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$ 3 横田高校

<得点>

玄界 :

横田 : 12分#14野原、39分#10大塚、42分#2石原

<戦評>

横田高校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がりから横田のペースで試合は進み、5分横田はPCを取得するが得点には至らない。その後横田がパスカットから攻撃を仕掛け12分、横田がPCを取得し#14野原がリバウンドを押し込み先制点を挙げる。玄界高校も攻撃するが横田の堅い守りで得点に至らない。横田は23分24分と立て続けにPCを取得するが追加点にならない。玄界もパスを繋いだ攻撃を仕掛けるがなかなかサークル内にボールを持ち込むことができない。終了間際、横田は連続してPCを取得するも、玄界の粘り強い守備により得点には至らず、1-0で横田がリードのまま前半戦を折り返した。
後半戦に入り、横田ペースで試合が進む。39分横田は#10大塚がDFからマークを外し、力強いブッシュシュートを決め待望の追加点を挙げる。さらに42分、PCを取得し#2石原がフリックシュートを決め引き離す。その後横田の猛攻が緑が玄界の堅い守備により追加点を挙げる事ができない。終了間際玄界も果敢に攻撃を仕掛けるが横田の粘り強い守備に阻まれ得点を決めることができない。そのまま試合は終了し、0-3で横田が勝利し、準々決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 細江 秀和・加藤 直美	アンパイア	松村 満 石橋 徹也
--------------------	----------------------	-------	---------------

明日の組み合わせ (コート)

第1試合 女子 1試合目 ----- 9:30	伊吹高校	VS	米沢商業高校
第2試合 女子 2試合目 ----- 11:20	飯能高校	VS	小国高校
第3試合 女子 3試合 ----- 13:10	横田高校	VS	北海学園札幌高校
第4試合 女子 4試合目 ----- 15:00	今市高校	VS	岐阜各務野高校
<コート>			
第1試合 女子 1試合目 ----- 9:30	須知高校	VS	丹生高校
第2試合 女子 2試合 ----- 11:20	川棚高校	VS	沼宮内高校
第3試合 女子 3試合目 ----- 13:10	羽衣学園高校	VS	沼津商業高校
第4試合 女子 4試合目 ----- 15:00	石動高校	VS	松山中央高校

報道各位

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会の公式試合記録および各試合戦評をお知らせいたします。
どうぞ宜しくお願いいたします。

日本ホッケー協会 事務局 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内 TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329	本件に関するお問い合わせ先 岐阜県ホッケー協会運営委員 連絡者氏名 和田 真二 TEL 携帯TEL 090-3259-5502
---	---

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会

開催日時 3 月 27 日 (木) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】		〈Aコート〉	
女子 第1試合 9:30	伊吹高校	7	$\begin{pmatrix} 5 & -1 \\ 2 & -0 \end{pmatrix}$ 1 米沢商業高校
女子 第2試合 11:20	飯能高校	1	$\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$ 2 小国高校
女子 第3試合 13:10	横田高校	19	$\begin{pmatrix} 11 & -0 \\ 8 & -0 \end{pmatrix}$ 0 北海学園札幌高校
女子 第4試合 15:00	今市高校	2	$\begin{pmatrix} 2 & -0 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$ 0 岐阜各務野高校
〈Bコート〉			
女子 第1試合 9:30	須知高校	0	$\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$ 2 丹生高校
女子 第2試合 11:20	川棚高校	0	$\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$ 4 沼宮内高校
女子 第3試合 13:10	羽衣学園高校	1	$\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$ 1 沼津商業高校
		3	SO 2
女子 第4試合 15:00	石動高校	11	$\begin{pmatrix} 4 & -0 \\ 7 & -0 \end{pmatrix}$ 0 松山中央高校

【各試合の結果・詳細】

Ａコート 女子 第1試合

伊吹高校	7	$\begin{bmatrix} 5 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \end{bmatrix}$	1	米沢商業高校
------	---	--	---	--------

＜得点＞
 伊吹 : 2分OG、5分#11田中、14分#7北村、17分43分#10森、35分#13金澤、69分#2中川
 米沢商業 : 3分#5遠藤

＜戦評＞

伊吹高校のセンターバースにより試合が開始された。開始直後、伊吹のセンターリングが米沢商業高校のGKIに当たりオウンゴールとなる。対する米沢商業は3分ロングバースを#5遠藤が受け、ドリブルで突破してフツジュシューートを決め、同点とする。5分伊吹はPCを取得、リバウンドを#11田中が押し込み追加点を挙げる。勢いに乗った伊吹は14分#7北村がヒットシューート、17分#10森がPCでドリブルからシューートを決め得点を挙げ、4-1とリードを広げる。終了間際35分伊吹#13金澤がゴール右側からフツジュシューートを決め、5-1で前半を折り返す。
 後半に入り、一進一退の攻防が続く。43分伊吹#10森がドリブル突破しリバースヒットを決める。対する米沢商業も44分PCを取得する。しかし、相手DFに阻まれ、追加点を挙げる事が出来ない。試合終了間際の69分伊吹がPCを取得。#2中川がヒットシューートを決める。試合はそのまま7-1で伊吹高校が勝利し、準々決勝にコマを進めた。

テクニカルオフェンサー	鹿野 育郎	アンパイア	戸塚 洋介
シヤツシ	加藤 直美・刈谷 和代		原口 淳一

Ａコート 女子 第2試合

飯能高校	1	$\begin{bmatrix} 0 & - & 2 \\ 1 & - & 0 \end{bmatrix}$	2	小国高校
------	---	--	---	------

＜得点＞
 飯能 : 36分#9松本
 小国 : 6分#5齋藤、29分#9安川

＜戦評＞

飯能高校のセンターバースにより試合が開始された。両チーム激しい攻防が繰り広げられる。6分小国高校がPCを取得。#5齋藤がフツジュシューートを決め、先制する。その後も小国のペースで試合は進むが飯能の粘り強い守備に阻まれ、追加点を挙げる事ができない。29分小国がPCを取得。#5齋藤の力強いヒットを#9安川がツツ子し追加点を挙げる。試合はこのまま0-2で小国からリードで前半を折り返す。
 後半に入り、36分#8新井のセンターリングに#9松本が含ませゴールを決め1点返す。その後も、飯能優勢の試合が繰り広げられるが、小国の体を張ったDFやGK#1星本の好セーブにより追加点を許さない。追加点を挙げた小国は積極的に攻め込むが、飯能の落ち着いた守備により追加点を挙げる事が出来ない。そのまま試合は終了1-2で小国が勝利をおさめ、準々決勝へコマを進めた。

テクニカルオフェンサー	竹内 秀郎	アンパイア	谷川 昌子
シヤツシ	岩田 順亮・天橋 守		齋藤 誠

Aコート 女子 3試合

横田高校 19 $\begin{pmatrix} 11 & - & 0 \\ & 8 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 北海学園札幌高校

<得点>

横田 : 6分#3若月、8分25分60分65分#6小笹、9分20分35分#5青戸、12分#15渡部、13分14分#13島、24分57分#12松浦、26分55分56分66分#7松原、38分#2恩田
40分#10小早川

北海学園札幌

<戦評>

北海学園札幌高校のセンターパスにより試合が開始された。横田高校は、立ち上がりからスエードのある攻撃で相手陣内に攻撃を仕掛ける。6分PCを取得し、#2恩田のスエードに#3若月が合わせ、タッチシュートを決め先制する。勢いの止まらない横田は、8分#6小笹、9分#11早戸、12分#15渡部と次々に点を決める。さらに、13分、14分に#13島、20分#15渡部、24分#12松浦、25分#6小笹、26分#7松原と決め、10-0とする。35分#5青戸が強烈なシュートを決め11-0と横田が大きくリードし前半を折り返した。後半に入っても横田は攻撃の手を緩めず相手陣内で攻撃を仕掛ける。38分横田は、PCを取得。#2恩田がスエードシュートを決める。40分にも横田はPCを取得し、#10小早川がタッチシュートを決め、更に点差を広げる。北海学園も粘り強いDFと、GK#1渡藤が粘り強く守り、#5三本を中心に攻撃を仕掛けるが横田の堅いDFに阻まれ23mトライパスを超えることができない。55分横田がPCを取得。#7松原が強烈なヒットシュートで得点を挙げる。その後56分#7松原、57分#12松浦、60分#6小笹が次々と得点を重ね、17-0リードを広げる。65分#6小笹がタッチシュート、66分#7松原がタッチシュートを決める。結局、19-0の大勝で横田が準々決勝へコマを進めた。

テウニカルオサイサー	高野 真郎	アンパイア	喜多 正司
ジャッジ	加藤 直美・刈谷 和代		石橋 徹也

Aコート 女子 第4試合

今市高校 2 $\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ & 0 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 岐阜各務野高校

<得点>

今市 : 6分16分#8村山
岐阜各務野 :

<戦評>

岐阜各務野高校のセンターパスにより試合が開始された。両チームスエードのある攻撃で相手DFを崩すものの得点に結びつけることが出来ない。試合が動いたのは6分、今市高校が23mトライン後方からのゴール前への縦パスを#10伊藤がタッチシュートを狙う。GKのリバウンドを再び伊藤が、逆サイドの#8村山に合わせ先制する。勢いに乗った今市は、16分、#8村山が左からドリブルで持ち込み、冷静にルーシュートを決める。対する岐阜各務野は、右サイドから攻撃を仕掛け、23分、29分とPCを取得する。しかし、相手DFに阻まれ、得点につなげることが出来ない。試合はそのまま2-0で前半を折り返す。後半に入り、得点の欲しい岐阜各務野は早いリリッパルスでスペースをつかみ今市陣内に攻め込む。しかし、今市の堅いDFに阻まれ、得点につなげることが出来ない。今市も得意のパスワークでカウンターから攻撃を仕掛け、ゴール前にボールを集めるものの子ヤンスを活かすことが出来ない。岐阜各務野は61分、62分、66分とPCを取得しチャンスを得るが、今市の粘り強いDFにより得点することが出来ない。そのまま試合は2-0で今市が勝利し、準々決勝にコマを進めた。

テウニカルオサイサー	竹内 秀郎	アンパイア	竹内 高広
ジャッジ	岩田 順亮・天橋 守		木下 英貴

バコート 女子 第1試合

$$\begin{matrix} \text{須知高校} & 0 & \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 0 & -1 \end{pmatrix} \\ \text{丹生高校} & 2 & \end{matrix}$$

<得点>
須知 : 10分68分 #12久保
丹生 : 10分68分 #12久保

<戦評>
丹生高校のセンターパスにより前半戦が開始。10分、丹生はPCを取得し#10箭木がヒットシュートを決め先制点を挙げる。その後丹生はサークル内に進入するが得点には結びつかない。19分、須知は#5的場にフリーハンドが科せられる。26分に須知はPCを取得するものの得点には結びつかない。その後は丹生の攻撃が続くが須知の堅い守備によって追加点を挙げる事ができない。1-0で丹生がリードのまま前半戦を折り返す。
後半戦に入り、一進一退の攻防が繰り返される。須知は早いリスタートから攻撃を仕掛けるがパスが繋がらない。一方、丹生はカランターを担うが須知の堅い守備に阻まれる。点が動いたのは68分、丹生の#5佐々木からリスタートをもらった#12久保がサークル外からヒットシュートを決め2-0とする。そのまま試合は終了し、2-0で丹生が筆々決勝に駒を進めた。

テクニカルオフェンサー	出橋 英児	アンパイア	富山 晋正
ジャッジ	髙木 勝・榎田 賢二		渡邊 道彦

バコート 女子 第2試合

$$\begin{matrix} \text{川棚高校} & 0 & \begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 0 & -2 \end{pmatrix} \\ \text{沼宮内高校} & 4 & \end{matrix}$$

<得点>
川棚 : 7分43滝口、9分#9瀬川、42分#45分#10元村
沼宮内 : 7分#3滝口、9分#9瀬川、42分#45分#10元村

<戦評>
沼宮内高校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がりから沼宮内のペースで試合が進む。3分沼宮内は最初のPCを取得するが、川棚の低いIDFにより得点には至らない。7分、再びPCを取得した沼宮内は#9瀬川がフットシュートで#3滝口に合わせタツチシュートを決め、先制点を挙げる。9分にも#9瀬川がPCからフットシュートを決め、追加点を挙げる。一方の川棚も、#5小宮のドリブルを中心に沼宮内陣内まで入るが、攻めきることができない。このまま2-0で沼宮内がリードし、前半戦を折り返した。
後半戦に入っても、沼宮内のペースで試合が進む。42分には、#9瀬川からのスクリーンからパスを受けた#10元村が冷静な判断から、GKをかわして追加点を挙げる。さらに45分にも、#9瀬川のパスを受けた、GK#10和田の好セーブによって阻まれる。
その後も沼宮内のペースで試合が進むが得点には至らず、4-0のまま試合が終了。沼宮内が勝利し、筆々決勝に駒を進めた。

テクニカルオフェンサー	横田 信明	アンパイア	杉浦 利哉
ジャッジ	長田 和雄・妹背 修治		松村 満

Bコート 女子 第3試合

羽衣学園高校 1 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \end{pmatrix}$ 沼津商業高校

3 SO 2

<得点>
 羽衣学園 : 42分#9小原
 沼津商業 : 38分#8芦川

<戦評>

沼津商業高校のセンターバンスにより前半戦が開始。立ち上がりから一進一退の攻防が続く中、13分14分と立て続けに沼津商業がPCを取得するも、得点には繋がらない。羽衣学園高校も20分にPCを取得するが、沼津商業GK#1堀口の好セーブ阻まれる。その後、両チーム共にサークル内まで攻め込むが、堅い守備を崩すことができず、0-0で前半戦を折り返す。
 後半戦開始早々38分、沼津商業#10荒木の右からのセンターリフトに#8芦川がフツジュでシュートを決め先制点を挙げる。追いつきたい羽衣は42分、PCを取得。これを#9小原がストリートで決め同点とする。その後、羽衣学園のベースで試合が進み、羽衣学園#8竹中と、#9小原を中心にドリブル突破からシュートを狙うも、沼津商業GK#1堀口の好セーブに阻まれる。結局、1-1のまま試合が終了し、SO戦となる。SO戦は、1人目はお互いに決め1-1となるが、2人目の沼津商業は決めるものの羽衣学園は、GK#1堀口のセーブによりゴールとならず2-1と沼津商業がリードした。3人目は、お互いに決めることができず2-1のままとなった。4人目となり羽衣学園は、リバーサイドで決め2-2の同点とし、沼津商業はGKのストイックに阻まれ2-2の同点のままとなった。最終の5人目はお互いにGKに阻まれ、2-2の同点となり、サドンデスとなる。
 沼津商業の先攻でサドンデスが開始。ルーブリュートを狙うがGKに止められる。対する羽衣学園は、#7守川がGKを左右に揺さぶりフツジュシュートを決め、3-2で羽衣が準々決勝12駒を進んだ。

テクニカルオフェサー	出橋 英児	アンパイア	福山 秀人
ジャッジ	篠木 勝・梶田 賢三		百崎 充洋

Bコート 女子 第4試合

石動高校 11 $\begin{pmatrix} 4 & - & 0 \\ 7 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 松山中央高校

<得点>
 石動 : 8分34分46分58分68分70分#7西尾、14分#3田川、23分#11市山、51分52分#9後本
 57分#2梁田
 松山中央 :

<戦評>

松山中央高校のセンターバンスにより前半戦が開始。立ち上がりから両チームの攻防が続く中、7分石動の#9後本がドリブルで持ち込むとサークルトップにいた#7西尾がバンスをもらい、確実に決め先制点を挙げる。流れを掴んだ石動は、積極的に攻めるがゴールの枠にボールを飛ばすことができない。12分、PCを取得した石動は#3田川のリバウンドが決まり追加点を挙げる。その後も石動の攻撃が続き何度もシュートを打つが、松山中央の粘り強いDFにより得点には至らない。22分、再び石動がゴール前に流れ込んできたボールを#11市山がリバーサイドシュートで決め、3-0とする。石動のベースで試合が進み、終了間際34分、#9後本が得意のドリブルで持ち込むと、ゴール前にいた#7西尾がダイレクトで押し込み4-0となる。石動がリードのまま前半戦を折り返す。
 後半戦に入っても石動のベースで試合が進み、11分#8前田がリバーサイドヒットでゴール前に打ち込み#7西尾がフツジュシュートを決め5-0とリードを広げる。15分#9後本がPCからリバーサイドで追加点を決める。さらに18分、#11市山からのバンスでゴール前にいた#9後本がフツジュシュートを決め7-0とする。22分には#2梁田がPCからのこぼれ球に反応し8-0、24分33分と#7西尾が得点し、10-0とする。松山中央もPCを取得し得点を狙うが、決めきれない。70分、石動#11市山からのバンスを#7西尾が決める。11-0で石動が勝利し、準々決勝に駒を進めた。

テクニカルオフェサー	横田 信明	アンパイア	押田 幸二
ジャッジ	長田 和彦・妹背 修治		六井 孟司

明日の組み合わせ (コート)

第1試合 女子 準々決勝 9:30	伊吹高校	VS	小国高校
第2試合 女子 準々決勝 11:20	横田高校	VS	今市高校
第3試合 男子 準々決勝 13:10	天理高校	VS	山梨学院付属高校
第4試合 男子 準々決勝 15:00	沼宮内高校	VS	伊吹高校
<コート>			
第1試合 女子 準々決勝 9:30	丹生高校	VS	沼宮内高校
第2試合 女子 準々決勝 11:20	羽衣学園高校	VS	石動高校
第3試合 男子 準々決勝 13:10	丹生高校	VS	今市高校
第4試合 男子 準々決勝 15:00	飯能南高校	VS	横田高校



公益社団法人 日本ホッケー協会

報道各位

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会の公式試合記録および各試合戦評をお知らせいたします。
どうぞ宜しくお願いいたします。

日本ホッケー協会 事務局 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内 TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329	本任に関するお問い合わせ先 岐阜県ホッケー協会運営委員 連絡者氏名 和田 真二 TEL 携帯TEL 090-3259-5502
---	---

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会

開催日時 3 月 28 日 (金) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】 < Aコート >

女子 準々決勝 9:30	伊吹高校	4	$\begin{pmatrix} 2 & -0 \\ 2 & -0 \end{pmatrix}$	0	小国高校
女子 準々決勝 11:20	横田高校	1	$\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$	2	今市高校
男子 準々決勝 13:10	天理高校	1	$\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$	0	山梨学院付属高校
男子 準々決勝 15:00	沼宮内高校	3	$\begin{pmatrix} 3 & -0 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$	2	伊吹高校

< Bコート >

女子 準々決勝 9:30	丹生高校	1	$\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$	2	沼宮内高校
女子 準々決勝 11:20	羽衣学園高校	1	$\begin{pmatrix} 0 & -3 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$	4	石動高校
男子 準々決勝 13:10	丹生高校	3	$\begin{pmatrix} 2 & -1 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$	1	今市高校
男子 準々決勝 15:00	飯能南高校	0	$\begin{pmatrix} 0 & -4 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$	4	横田高校

【各試合の結果・詳細】

Aコート 女子 第1試合

$$\text{伊吹高校} \quad 4 \quad \begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix} \quad 0 \quad \text{小国高校}$$

<得点>
伊吹 : 3分28分51分#10森、50分#9尾田
小国 :

<戦評>

伊吹高校のセンターパスにより試合が開始された。立ち上がりから伊吹のベースで試合が進む。3分伊吹#10森が豪快なヒットシュートを決め先制する。その後もスピードある攻撃で攻め入るが小国高校の堅いDFに阻まれ追加点をあげることが出来ない。28分伊吹がPCを取得。#10森がヒットシュートを左隅に確実に決めリードを広げる。34分小国がPCを取得。しかし、得点には繋がらず0-2で前半を折り返す。後半に入っても伊吹のペースで試合は進み、正確なパス回しで相手DFを崩すものなかなか得点には結びつかない。45分小国#10明里が左サイドからドリブルで攻め込みPCを取得する。しかし、伊吹の堅い守りに得点に繋がらない。50分伊吹#9尾田がドリブルで持ち込みPCを取得する。流れに乗った伊吹はその後51分#10森がリバーパスを右隅に決め、さらにリードを広げる。小国も負けじと相手陣内に攻め込み、立て続けにPCを取得するが、ゴールを奪うことが出来ない。試合はこのまま0-4で伊吹が勝利。準決勝にコマを進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	鹿野 育郎 長屋 恭一・岩田 順充	アンパイア	梶田 幸二 百崎 充洋
--------------------	----------------------	-------	----------------

Aコート 女子 第2試合

$$\text{横田高校} \quad 1 \quad \begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 1 & - & 2 \end{pmatrix} \quad 2 \quad \text{今市高校}$$

<得点>
横田 : 52分#13島
今市 : 66分#5小嶋、70分#10伊藤

<戦評>

今市高校のセンターパスにより試合が開始された。激しいボールの取り合いが続く中、お互いパスを繋ぐもシュートを放てない。横田高校はロングパスから攻め込むが今市の堅い守りを崩すことが出来ない。一方、今市#8村山がドリブル突破するも横田の落ち着いたDFに阻まれる。一進一退の攻防が続く中34分今市がPCを取得。得点につなげることが出来ない。このまま0-0で前半を折り返す。後半入っても、両チーム激しい攻防が続く。今市#8村山の積極的なドリブル突破からゴールを狙うも横田は粘り強いDFやGK#1松原の好セーブにより得点を許さない。52分横田#13島がGKのこぼれ球のゴールに押し込み先制する。しかし、66分今市がPCを取得。#9高久がゴールに押し込み、同点とする。70分#10伊藤がドリブルで持ち込みヒットシュートを豪快に決め、1-2と逆転する。そのまま試合は1-2で今市が勝利し、準決勝へコマを進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	横田 信明 長田 和雄・妹背 修治	アンパイア	杉浦 利哉 松村 満
--------------------	----------------------	-------	---------------

Aコート 男子 3試合

天理高校 1 $\begin{bmatrix} 1 & -0 \\ 0 & -0 \end{bmatrix}$ 0 山梨学院付属高校

<得点>

天理 : 19分#2稲山
山梨学院付属:

<戦評>

山梨学院大学付属高校のセンターパスにより、前半戦が開始された。試合開始とともに両チーム激しい攻防を繰り広げ、得点のチャンスを作るがゴールには結びつかない。19分天理高校がPCを取得。#2稲山がフリックシュートを決め先制する。その後天理ペースで試合は進むが、山学付の堅い守備に阻まれ追加点を挙げることが出来ない。1-0のまま、前半戦を折り返す。
後半戦開始5分、山梨は連続して3本のPCを取得するがシュートは校外に外れ、得点には至らない。43分、山梨のクリアミスでPCを取得した天理はシュートを打つがアップボールとなり得点には至らない。天理はキャプテンの#2稲山を中心に大きなパス回し、縦へのドリブルで山梨人内に攻め込むが、なかなか得点に結びつかない。山梨は細かく素早いドリブルやセンタリングで得点・PCを狙うも、天理の正確なしゅうブやチャェクなどの堅い守備により、チャンスをつかめない。65分、山梨はPCを取得するもスライブシュートが左に大きく外れ、得点には至らない。その後山梨#2沖津の巧みなドリブルで天理陣内に攻め込むも、天理の堅い守備を突破することができず、1-0で天理が1点を守りきって勝利し、準決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	鹿野 育郎 長屋 恭一・妹背 修治	アンパイア	松原 久 重森 誠
--------------------	----------------------	-------	--------------

Aコート 男子 第4試合

沼宮内高校 3 $\begin{bmatrix} 3 & -0 \\ 0 & -2 \end{bmatrix}$ 2 伊吹高校

<得点>

沼宮内 : 5分#5岩崎、30分#9大下、33分#10山口
伊吹 : 45分#3山田、68分#7亀崎

<戦評>

伊吹高校のセンターパスにより前半戦が開始。5分沼宮内は、伊吹のレシーブミスによりPCを取得。#5岩崎が豪快なヒットシュートを左下に決め、先制点を挙げる。伊吹はアウトレットからボールを回し、タイミングを見ながら丁寧に前へつなぐ。18分、伊吹はセンタリングからPCを取得するも沼宮内の堅い守備により得点を取ることができない。沼宮内は相手の隙をつき、30分PCを取得。#9大下がドリブルで相手をかましフックシュートを決め、2-0となる。さらに33分、#9大下がドリブルでサークル内に持ち込み、PCを取得。#10山口がフリックシュートを真ん中に決め、3-0と差を広げる。沼宮内がリードのまま前半戦を折り返す。

後半入っても、伊吹ペースで試合が進む。43分伊吹がPCを取得するが、枠をとらえることが出来ない。45分再び伊吹がPCを取得。#3山田がフリックシュートを決め、待望の1点を取り、点差を縮める。その後も伊吹は攻め続けるが沼宮内の堅い守備により得点を取ることが出来ない。沼宮内もカウンタースュートチャンスを得るが、伊吹GK#1大澤のファインセーブにより追加点を挙げることができない。68分、伊吹は#5細野のセンタリングに#7亀崎が飛び込みタッチシュートを決める。70分伊吹はPCを取得する。粘り強いDFに阻まれ得点には繋がらず、そのまま3-2で沼宮内が勝利し、準決勝へコマを進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	横田 信明 長田 和雄・妹背 修治	アンパイア	富山 喜正 竹内 高広
--------------------	----------------------	-------	----------------

Bコート 女子 第1試合

丹生高校 1 $\begin{bmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -1 \end{bmatrix}$ 2 沼宮内高校

<得点>

丹生 : 61分#12久保
沼宮内 : 2分#10元村、41分#6佐々木

<戦評>

沼宮内高校のセンターパスにより前半戦が開始。開始早々2分沼宮内はPCを取得し、#10元村がヒットシュートを決め先制点を挙げる。その後も沼宮内のペースで試合は進む。11分丹生#12久保にグリーンカード、13分沼宮内#5中花にイエローカードが科せられる。一方丹生は、27分28分にPCを取得するが、沼宮内の堅い守備により得点には至らない。34分沼宮内#3滝口にグリーンカードが科せられる。1-0で沼宮内がリードのまま前半戦を折り返す。
後半戦に入ると、両チームの激しい攻防が続く。38分、丹生#8齋藤にグリーンカードが科せられる。41分沼宮内は#9瀬川が得意ドリブルで丹生陣内まで攻め込み、PCを取得する。#6溝澤のリバウンドが決まり、追加点を挙げる。追いつきたい丹生も攻撃を仕掛けるが、シュートを打つことができない。両チームの激しい攻防が続く中、61分丹生#12久保がドリブルで持ち込み、リバースシュートを決め2-1となる。その後は互いに攻め合いどちらもPCを取得するが、得点には至らない。2-1のまま試合は終了し、沼宮内が準決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	竹内 芳郎 荻谷 和代・梶田 賢二	アンパイア	戸塚 洋介 穴井 孟司
--------------------	----------------------	-------	----------------

Bコート 女子 第2試合

羽衣学園高校 1 $\begin{bmatrix} 0 & -3 \\ 1 & -1 \end{bmatrix}$ 4 石動高校

<得点>

羽衣学園 : 49分OG
石動 : 18分OG、20分29分42分#10出村

<戦評>

石動高校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がりから石動のペースで試合は進む。石動はPCを2本取得するが、得点には至らない。羽衣学園もバスを繋ぎ攻撃を仕掛けるが、石動の堅い守備により攻めきることができない。その後も石動が積極的に攻め、ゴール前に打ったセントタリングを羽衣学園が触り、18分オウゴンゴールで先制点を挙げる。流れに乗った石動は20分#10出村がサークル内にきたボールをダイレクトで押し込み追加点を挙げる。29分にはPCを取得。#8田前のスイープを#10出村がタッチシュートし、3-0となる。羽衣学園も得点を狙いにシュートまでいくが決めきれない。点が動くことはなく石動がリードのまま前半戦を折り返す。

後半戦開始早々36分、石動がPCを取得するが得点には至らない。その後も石動ペースで試合が進み、42分#10出村がゴール前の混戦からスイープシュートを決め、リードを広げる。追いつきたい羽衣学園は49分、右からのセントタリングを石動DFのレジーブミスでゴールに入り、得点となる。その後両チーム共PCを取得するが、決めきることができず、4-1で試合が終了。石動が準決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 荻谷 和代・大橋 守	アンパイア	渡邊 道彦 谷川 昌子
--------------------	---------------------	-------	----------------

Bコート 男子 第3試合

丹生高校 3 $\begin{pmatrix} 2 & -1 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$ 1 今市高校

<得点>

丹生 : 14分#11近藤、16分#5和田、60分#10渡辺
今市 : 21分#4三原

<戦評>

丹生高校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がりから丹生のペースで試合は進む。2分8分9分と丹生は立て続けにPCを取得するも、得点には繋がらない。積極的に攻撃を仕掛け続ける丹生は14分、早いパス回しから#11近藤にボールが繋がリ、豪快なヒットシュートを決め先制点を挙げる。さらに16分、丹生はPCから#5和田がフリックシュートを決め、追加点を挙げる。一方今市は、21分#4齋藤がドリブルで持ち込み、右からのヒットシュートを決め1点を返す。その後互いに得点を狙いに行くが、チャンスをものにすることができず2-1で丹生がリードのまま前半戦を折り返す。

後半戦に入り、追いつきたい今市は立ち上がりから丹生陣内に積極的に攻め込むが得点には至らない。丹生もシュートチャンスはあるものの、今市GK#1塚田の好セーブに阻まれる。60分丹生がPCを取得。#10渡辺がフリックシュートを決める。その後今市は得点を狙うがシュートまで行けずそのまま終了。3-1で丹生が勝利し、準決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー	竹内 芳郎	アンパイア	喜多 正司
ジャッジ	大橋 守・梶田 賢二		木下 英貴

Bコート 男子 第4試合

飯能南高校 0 $\begin{pmatrix} 0 & -4 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$ 4 横田高校

<得点>

飯能南 :
横田 : 2分10分#10大塚、31分#8落合、34分#7千原

<戦評>

横田高校のセンターパスにより前半戦が開始された。立ち上がりから横田のペースで試合は進む。2分横田#8落合がドリブルの持ち込みからリバーシットを打ち、ゴール前にいた#10大塚がタッチシュートで先制点を挙げる。10分横田がPCを取得。#2石原のフックから#10大塚がタッチシュートで決めリードする。対する飯能南高校は横田陣内に攻め込むが、横田の堅い守備により得点に至らない。31分横田はPCを取得し#8落合がスイープシュートで決め、3-0とリードを広げる。さらに34分、横田#7千原がリバーシットを決め4-0で前半戦を折り返した。

後半戦も立ち上がりから横田のペースで試合が進む。シュートチャンスを何度も作るも飯能南GK#1渡部の好セーブとDFの堅い守備に阻まれ得点することができない。両チーム一進一退の激しい攻防の中、69分飯能南はPCを取得するが、得点には至らない。4-0のまま試合が終了。横田が勝利し、準決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー	出橋 英児	アンパイア	渡邊 道彦
ジャッジ	荻谷 和代・梶田 賢二		福山 秀人

明日の組み合わせ (Aコート)

第1試合 女子 準決勝 9:30	伊吹高校	VS	沼宮内高校
第2試合 女子 準決勝 11:20	石動高校	VS	今市高校
第3試合 男子 準決勝 13:10	天理高校	VS	丹生高校
第4試合 男子 準決勝 15:00	沼宮内高校	VS	横田高校



公益社団法人 日本ホッケー協会

報道各位

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会の公式試合記録および各試合観評をお知らせいたします。
どうぞ宜しくお願いいたします。

<p>日本ホッケー協会 事務局 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内 TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329</p>	<p>本件に関するお問い合わせ先 岐阜県ホッケー協会運営委員 連絡者氏名 和田 真二 TEL 携帯TEL 090-3259-5502</p>
--	--

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会

開催日時 3 月 29 日 (土) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 曇り

【全試合結果】 (Aコート)

<p>女子 準決勝 9:30</p>	<p>伊吹高校</p>	<p>1 $\begin{pmatrix} 1 & -2 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$ 4</p>	<p>沼宮内高校</p>
<p>女子 準決勝 11:20</p>	<p>石動高校</p>	<p>1 $\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & -2 \end{pmatrix}$ 3</p>	<p>今市高校</p>
<p>男子 準決勝 13:10</p>	<p>天理高校</p>	<p>2 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 2 & -2 \end{pmatrix}$ 3</p>	<p>丹生高校</p>
<p>男子 準決勝 15:00</p>	<p>沼宮内高校</p>	<p>2 $\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 2 & -1 \end{pmatrix}$ 3</p>	<p>横田高校</p>

【各試合の結果・詳細】

Aコート 女子 準決勝

伊吹高校 1 $\begin{pmatrix} 1 & - & 2 \\ 0 & - & 2 \end{pmatrix}$ 4 沼宮内高校

<得点>
伊吹 : 19分#2中川
沼宮内 : 2分43分56分#10元村、16分#9瀬川

<戦評>
伊吹のセンターパスにより試合が開始。立ち上がり2分、沼宮内はカウンターから相手陣内に攻め込み、#10元村がヒットシュートを決め先制点を挙げる。その後は互いに攻防が続く。16分、沼宮内はPCを取得し、#9瀬川がリバウンドを決め2-0となる。伊吹も負けじと#10森を中心にスピードのあるドリブルからパスを繋ぎ、19分PCを取得。#10森のスイープから#2中川が完璧なタッチシュートを決め1点を返す。28分、伊吹はPCを取得するも沼宮内#5中花の好セーブにより、得点には結びつかない。激しい攻防が続くが、2-1で沼宮内のリードのまま前半戦を折り返す。
後半戦に入っても、沼宮内は縦へのパス、中へのパス・ドリブルをうまく使い分け、伊吹陣内に攻め込む。43分沼宮内はPCを取得し#10元村がバントからのヒットシュートを決め3-1とする。48分伊吹はPCを取得。#10森がリバースヒットを打つも右の枠外に外れ得点にはならない。追加点の欲しい伊吹は果敢に沼宮内陣内に攻め込みシュートを打つが、沼宮内GK#11和田の好セーブ、DFの堅い守備によりゴールを割ることができない。56分、沼宮内は右から持ち込んだ#9瀬川がシュートを打ち、そのボールに#10元村と#2松村が反応、#10元村がリバウンドで押し込み4-1とさらに点差を広げる。59分、伊吹はPCを取得。#10森がリバースシュートを打つも、決めきることができない。そのまま試合は終了。4-1で沼宮内が勝利し、決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 長田 和雄・加藤 直美	アンパイア	我妻 順子 福山 秀人
--------------------	----------------------	-------	----------------

Aコート 女子 準決勝

石動高校 1 $\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 0 & - & 2 \end{pmatrix}$ 3 今市高校

<得点>
石動 : 20分#8田前
今市 : 23分#7福田、51分#8村山、59分#11飯見

<戦評>
今市高校のセンターパスにより前半戦が開始。2分、石動はカウンターからPSを取得。しかし今市GK#1鈴木が止め先制点を許さない。13分、石動は左サイドで細かいパス回しからサークルインし、#9後本がシュートを放つが枠を捉えることができない。今市もDFラインから相手を崩し攻撃を仕掛けるも、石動の堅い守備に阻まれる。試合が動いたのは20分。石動#9後本がこぼれ球をゴール前に流し込み、#8田前がタッチシュートを決め、先制点を挙げる。23分今市はPCを取得。#7福田がリバウンドを確実に決め、1-1の同点に追いつく。その後今市はシュートチャンスをつくるも石動GK#1石崎の好セーブにより追加点を挙げることはできず、1-1のまま前半戦を折り返す。
後半に入り、互いに激しい攻防が続く。立ち上がり石動がPCを取得するものの得点にはならない。その後も石動はサークル内に攻め込み得点を狙いに行き、今市の堅いDFを破ることができない。51分、今市は右からのセンターリングをゴール前にいた#8村山が合わせタッチシュートを決めて、逆転する。59分、今市は#11飯見が中央からドリブルでサークル内に持ち込み、相手を右にかわし、冷静にヒットシュートで決め3点を挙げ引き離す。その後も石動は積極的に今市陣内に攻め入るが得点に繋げることはできず、そのまま試合は終了。3-1で今市が勝利し、決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	鹿野 育郎 長屋 恭一・加藤 直美	アンパイア	喜多 正司 松村 満
--------------------	----------------------	-------	---------------

Aコート 男子 準決勝

天理高校 2 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 2 & -2 \end{pmatrix}$ 3 丹生高校

<得点>

天理 : 43分45分#2稲山

丹生 : 8分59分#10渡辺、51分#14爲国

<戦評>

丹生高校のセンターパスにより前半戦が開始。激しい攻防が続く中5分、丹生はPCを取得。先制することができない。流れに乗った丹生は立て続けにPCを取得。8分#10渡辺が豪快なヒットシュートでリバウンドを決め、先制点を挙げる。対する天理高校も10分、19分とPCを取得するも、丹生GK#1中上の好セーブにより、得点には繋がらない。追加点が欲しい丹生も果敢にパスを繋ぎ攻め込むも、天理高校の堅い守備に阻まれる。1-0で丹生がリードのまま前半戦を折り返す。

後半戦に入り、41分天理はPCを取得。#2稲山がフリックシュートを打つが、GK#1 中上の好セーブにより得点にはならない。43分に再びPCを取得した天理は、#2稲山がフリックシュートを打ち、同点に追いつく。波に乗った天理は45分PSを取得し、#2稲山が左上に落ち着いてシュートを決め逆転する。丹生も果敢に天理陣内に攻め込み、50分51分と立て続けにPCを取得し、#14爲国が華麗なタッチシュートを決め、2-2とし、振り出しに戻る。59分、左のコーナー付近でクリアボールを拾った丹生の#10渡辺が自らサークルインし、豪快なヒットシュートを決め、3-2と再びリードする。天理も丹生陣内に攻め込むが思うようにパスが繋がらない。最後まで互いに激しい攻防を繰り広げた結果、3-2で丹生が勝利し決勝戦に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 長田 和雄・刈谷 和代	アンパイア	富山 喜正 木下 英貴
--------------------	----------------------	-------	----------------

Aコート 男子 準決勝

沼宮内高校 2 $\begin{pmatrix} 0 & -2 \\ 2 & -1 \end{pmatrix}$ 3 横田高校

<得点>

沼宮内 : 51分#6茂口、67分#10山口

横田 : 11分#9池田、14分54分#10大塚

<戦評>

横田高校のセンターパスにより前半戦が開始。立ち上がり1分、横田はPCを取得。#2石原が強烈なフリックシュートを放つが、沼宮内GK#1 丹内の好セーブにより阻まれる。激しいボールの奪い合いの中、11分横田#9池田がドリブルでDFをかわり、リバースシュートを決め、先制点を挙げる。さらに14分、横田がPCを取得。#10大塚がリバウンドを決め2-0となる。沼宮内はカウンターから相手陣内に攻め込み、15分21分27分とPCを取得するが、横田の堅い守備に阻まれ得点にならない。その後、両チーム共前線へのパスが繋がらず、2-0で横田がリードのまま前半戦を折り返す。

後半戦開始早々、沼宮内は横田陣内に攻め込むが、横田GK#1 渡部の好セーブにより得点にはならない。51分、沼宮内はPCを取得。#10山口のスライダで横田は3-1とリードを広げる。その後沼宮内は積極的に攻めるが、横田の堅い守備によりゴールを割ることができない。67分沼宮内はPCを取得。#10山口がフリックシュートを決める。追いつきたい沼宮内は横田陣内に攻め込むが得点には繋がらず、そのまま試合終了。3-2で横田が勝利し、決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー ジャッジ	鹿野 育郎 長屋 恭一・刈谷 和代	アンパイア	松原 久 渡邊 道彦
--------------------	----------------------	-------	---------------

明日の組み合わせ (Aコート)

第1試合 女子 決勝 ----- 9:30	沼宮内高校	VS	今市高校
第2試合 男子 決勝 ----- 11:20	丹生高校	VS	横田高校



公益社団法人 日本ホッケー協会

報道各位

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会の公式試合記録および各試合戦評をお知らせいたします。
 どうぞ宜しくお願いいたします。

日本ホッケー協会 事務局 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内 TEL 03-3481-2330 FAX 03-3481-2329	本任に関するお問い合わせ先 岐阜県ホッケー協会運営委員 連絡者氏名 和田 真二 TEL 携帯TEL 090-3259-5502
---	---

第45回 全国高等学校選抜ホッケー大会

開催日時 3 月 30 日 (日) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 雨

【全試合結果】 < Aコート >

女子 決勝 9:30	沼宮内高校 $0 \begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix} 0$ 延長 0 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix} 0$ SO 3 3 - 4	今市高校
男子 決勝 11:20	丹生高校	雨天の為 中止 横田高校

【各試合の結果・詳細】

Aコート 女子 決勝

沼宮内高校	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	今市高校
延長	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	
SO	3	$\begin{pmatrix} - & - & - \\ - & - & - \end{pmatrix}$	4	

<得点>

沼宮内
今市

<戦評>

大会最終日は、雨の中での試合となった。沼宮内高校のセンターパスにより試合が開始。互いに相手陣内に攻め込むが、シュートを打つことが出来ない。今市優位に試合は進む。18分今市はPCを取得。パントからスイープシュートで狙うが得点にならない。21分再び今市がPCを取得。沼宮内の一番騎#5中花がシュートをさせない。28分PCを取得した沼宮内は、#10元村がヒットシュートを放つが得点にはならず、0-0で前半を折り返す。

後半、開始早々、今市がPCを取得。#9高久がスイープシュートを打つが左の枠外に外れる。その後も今市はサークル内で粘り強い攻撃をずすが沼宮内の堅い守備とGK#1十和田の好セーブでゴールを割ることができない。44分沼宮内#10元村の素早いドリブルからPCを取得。#9瀬川がフリックシュートを放つが得点には至らない。53分再び沼宮内がPCを取得。#10元村がフックシュートを放つも得点には繋がらない。55分、今市がPCを取得。#10伊藤がスイープシュートを放つが右枠外に外れ、得点にはならない。互いに一歩も譲らないまま0-0で試合が終了し、延長戦に突入。

延長戦に入っても試合の均衡は破れず両チーム一歩も譲らない。延長12分沼宮内はPCを取得。#5中花がヒットシュートを放つがゴール左にそれ、得点にはならない。このまま延長戦は0-0で終了しSO戦に突入。

SO戦、1人目はお互い決めきれない、2人目、今市は決め、沼宮内は決めれない。3人目はお互いに決め、2-1となる。4人目はお互いに決めることができず、沼宮内が決め、2-2の同点でサドンデスとなる。

沼宮内の先攻でサドンデスが開始。1人目はお互いに決めることが出来ない。2人目はお互いに決め、3-3となる。3人目は沼宮内は決めることが出来ず、今市が決め4-3となる。

今市が23年振り3度目の優勝をする。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 長屋 恭一・刈谷 和代	アンパイア	渡邊 道彦 松村 満
--------------------	----------------------	-------	---------------

Aコート 男子 決勝

丹生高校 [()] 横田高校

<得点>

丹生
横田

<戦評>

雨天の為 中止

テクニカルオフィサー ジャッジ	鹿野 育郎 長田 和雄・加藤 直美	アンパイア	富山 喜正 木下 英貴
--------------------	----------------------	-------	----------------

【最終結果】

男子

順位	チーム	都道府県
優勝	横田高校(4年ぶり5度目)	島根県
優勝	丹生高校(44年ぶり2度目)	福井県
3位	天理高校	奈良県
3位	沼宮内高校	岩手県

女子

順位	チーム	都道府県
優勝	今市高校(23年ぶり3度目)	栃木県
準優勝	沼宮内高校	岩手県
3位	伊吹高校	滋賀県
3位	石動高校	富山県